

学部創設25周年記念シンポジウム

国際文化学部は、2024年に創設25周年を迎えました。これを記念し、以下のとおりシンポジウムを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：

2024年9月22日(日) 13:00～16:30

開催場所：

スカイホール(市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー26階)

参加方法：要事前予約

右のQRコードよりお申込みください。



第1部

- ・開会挨拶
- ・国際文化学部のこれまでとこれから
 1. 学部創設時を振り返って
 2. 国際文化学部のこれまでとこれからを考える

第2部

- ・国際文化学部での学び -在学生と卒業生の活躍-
 1. 在学生の取り組み
 2. 卒業生の活躍

第3部

- ・同窓会活動の紹介およびシンポジウム講評
 1. 国際文化学部同窓会について
 2. シンポジウム講評
- ・閉会挨拶

アクセス

法政大学市ヶ谷キャンパスへ行き方はこちらからご確認ください。



特設サイト

シンポジウム開催に関する特設サイトはこちらからご確認ください。



プログラム案内

開会挨拶

第1部 国際文化学部のこれまでとこれから

1. 学部創設時を振り返って

ファシリテーター：高柳俊男(国際文化学部教授)

パネリスト：川村湊(初代学部長)

持田理子(初代国際文化学部SA担当職員)

桐谷多恵子(国際文化学部1期生、現・多摩大学グローバルスタディーズ学部専任講師)

2. 国際文化学部のこれまでとこれからを考える

① 10周年以降の学部の軌跡および今後について：松本悟(国際文化学部教授)

② SA(スタディ・アブロード)プログラムについて：渡辺昭太(国際文化学部准教授)

③ 留学生の受け入れとSJ(スタディ・ジャパン)プログラムについて：高柳俊男(国際文化学部教授)

④ 海外FS(フィールドスクール)について：稲垣立男(国際文化学部教授)

⑤ 国際文化情報学会の活動について：林志津江(国際文化学部教授)

休憩(10分)

第2部 国際文化学部での学び -在学生と卒業生の活躍-

1. 在学生の取り組み

① SAプログラムを通じた学び：吉永優嘉(4年生:SAシェフィールド大学)

：小西和佳(4年生:SA上海外国語大学)

② SJプログラムを通じた学び：呂彤琳(4年生)

③ 海外FSを通じた学び：吉村常葉(4年生)

④ 学部での研究活動：上山みく(4年生:松本ゼミ)

：蘆原光(2024年3月国際文化学部卒。現・大学院国際文化研究科研修生)

2. 卒業生の活躍

井上早央梨(2012年3月卒、株式会社日本旅行)

休憩(10分)

第3部 同窓会活動の紹介およびシンポジウム講評

1. 国際文化学部同窓会について(木下真吾：国際文化学部同窓会長)

2. シンポジウム講評(神保マオ：法政大学国際高等学校外国語科(英語)教諭、国際部副主任)

閉会挨拶